

王子総合高等学校 令和7年度（2学年用）教科 国語 科目 論理国語α

教科：国語 科目：論理国語α 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～6組

教科担当者：

使用教科書：（高等学校『論理国語』（第一学習社））

教科 国語 の目標：

- 【知識及び技能】習得した知識や技能を社会や他の技能と結びつける。
- 【思考力、判断力、表現力等】目的や意図に応じて情報を集め、正確に相手に伝えたり理解を得られるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】相手の立場に立ち、課題を理解し、主体的に対話的な活動を通して解決策を考える。

科目 論理国語α の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
		証・聞	書	読					
「天然知能として生きる」 ・筆者が定義することを的確に押さえ、主張をとらえる。 ・これからの時代における「書く」「読む」力について、自分の考えをもつ。	【知識・技能】 ・文や文章を効果的に組み立てたり接続したりするしかたについて理解を深める。 ・筆者の主張とその前提や反証などについて理解を深める。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、内容や構成、論理の展開をふまえながら要旨を把握する。 ・「読むこと」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠をとらえるとともに、批判的に検討する。 ・「読むこと」において、文章の内容を人間、社会、自然などのテーマに結びつけて自分の考えを深める。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで筆者の主張とその根拠や論拠をとらえようとするとともに、内容に関して自らの考えをもち伝える。 ・一人1台端末の活用 等		○		【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、本文中の語句の定義を押さえ、粘り強く筆者の主張を読み取ろうとしている。		○	○	6
言葉を定義する ・身近な言葉について、他者にもわかるように定義する。 ・言葉の意義や機能について理解を深める。	【知識・技能】 ・定義を考えることから、言葉が言葉そのものの働きを表すことを理解する。 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、定義を考えるための情報の信頼性や妥当性について適切な判断をしながら、客観化・相対化をして明確に考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・言葉そのものに厳密に向き合う。 ・一人1台端末の活用 等			○	【知識・技能】 ・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、個々の文の表現のしかたや段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。[A(1)オ] 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、言葉の定義を行うことをとおして、進んで言葉について理解を深めようとしている。		○	○	6
1学期 「手の変幻」 ・比喩的な表現に注意しつつ、論の展開をとらえる。 ・筆者の主張をふまえて、美しさについて、理解を深める。	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 ・言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解する。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握する。 ・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価する。 ○		○		【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 ・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、本文中の比喩表現に注意		○	○	6

	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に学習に取り組む態度 ・学習課題に沿って、本文中の比喩表現に注意しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえる。 				<ul style="list-style-type: none"> ・粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。 					
	<p>「私」中心の日本語</p> <ul style="list-style-type: none"> ・的確に伝わるように具体的に書いたり抽象的に書いたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 【知識・技能】 ・文や文章の効果的な組立て方や接続のしかたについて理解を深める。 ・情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深める。 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、個々の文の表現のしかたや段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるように工夫する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に単元の学習を生かしながら、具体と抽象を意識して、説明文を書く。 			<ul style="list-style-type: none"> 【知識・技能】 ・文や文章の効果的な組立て方や接続のしかたについて理解を深めている。 ・情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、個々の文の表現のしかたや段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるように工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に単元の学習を生かしながら、具体と抽象を意識して、説明文を書こうとしている。 				4	
	定期考査									1
	<p>「コミュニティ空間としての都市」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三つの調査結果をもとに話のまとめを考える ・筆者の主張と具体れの関係を意識する 	<ul style="list-style-type: none"> 【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確にとらえる。 ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深める。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、グラフと本文の内容を関連づけながら、粘り強く筆者の主張をとらえる。 			<ul style="list-style-type: none"> 【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確にとらえている。 ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、グラフと本文の内容を関連づけながら、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。 				8	
	<ul style="list-style-type: none"> ・資料から読み取ったことを正確に書く。 ・自分の考えと統計資料から読み取ったことを区別して書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 【知識・技能】 ・統計資料を根拠として読み手に納得してもらうための文章の構成について、理解を深める。 ・作成した原稿をもとに聞き取りやすい発表をする。 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、統計資料を読み取り、自分の書く文章の主張を支えるために必要な情報を抽出する。 ・「書くこと」において、根拠となる情報の妥当性・信頼性に言及しつつ、それに支えられる主張を明確に書く。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習活動に取り組む中で、自らの課題を把握し、その克服に努める。 			<ul style="list-style-type: none"> 【知識・技能】 ・統計資料を根拠として聞き手に納得してもらうための文章の構成について、理解を深めている。 ・作成した原稿をもとに、聞き手が聞き取りやすい声の大きさ、早さを考えている。 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、統計資料を読み取り、自分の書く文章の主張を支えるために必要な情報を抽出している。 ・「書くこと」において、根拠となる情報の妥当性・信頼性に言及しつつ、それに支えられる主張を明確に書いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習活動に取り組む中で、自らの課題を把握し、その克服に努めようとしている。 				4	
2学期	定期考査									1
	<p>「働かないアリには意義がある」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敬語についての筆者の主張と論理の展開を的確につかむ。 ・敬語や若者言葉など、言葉と社会の関係に興味をもち、考えを深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考・判断・表現】 			<ul style="list-style-type: none"> 【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、関連する文章や資料 					

	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深める。 ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深める。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、敬語のもつ働きに注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえる。 ・一人1台端末の活用 等 		<p>をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、敬語のもつ働きに注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。 				8
<p>小論文を書く</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集めた情報を観点に応じて整理・分類する。 ・整理・分類した情報をもとに、自分の考えを書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 【知識・技能】 情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深める。 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などのさまざまな観点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決める。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習の見通しをもって、分類の観点を意識しつつ、集めた情報を粘り強く整理する。 ・一人1台端末の活用 等 		<ul style="list-style-type: none"> 【知識・技能】 情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などのさまざまな観点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習の見通しをもって、分類の観点を意識しつつ、集めた情報を粘り強く整理しようとしている。 				4

